SHINAGAWA silver university an alumni bulletin

品川シルバー大学同窓会

会報

2025 年 11 月 19 日

第 118 号

品川シルバー大学同窓会 事務局
TEL 070-4390-3258
ssu.dosokai.jm@gmail.com

見学会・講演会のメールでの申込みは ssu.dosokai@gmail.com（問合せ080-6634-6797）

2025年度　第２回見学会

日　　時：2025年９月29日（月）
　　午前10:30～12:15、午後 13:00～14:45
場　　所：東京消防庁本所防災館
　　『自然災害コース体験ツアー』
参加者数：52名



本所防災館

疑似災害を体験して

９月も残り２日というのに、真夏日となった29日。集合場所は押上駅でした。そもそも「押上って東京？」と思っていたのですが、なんとスカイツリーの最寄り駅でした。
防災館までは徒歩10分ほど。まずはシアターで「災害が起こったときにどうするか」というテーマのアニメを観て、いよいよ体験コーナーへ。長ぐつにカッパ、マスクという重装備で中に入り、最初は暴風体験。風速30メートル、１時間に50ミリの激しい雨。普段こんな時に外に出ることはまずないので、貴重な体験となりました。次は都市型水害。家のドアも車のドアも、水が20センチたまるだけで女性にはなかなか押し開けることができませんでした。最も恐怖を感じたのは地震体験。



ようこそ防災館へ

マグニチュード７と直下型マグニチュード６の揺れを体験しました。体が浮き上がってしまうほどの大きな揺れに、思わず声が出てしまいそうでした。こんな揺れの中でいったい何ができるのだろうか。いや、何もできないでしょう。煙体験では、「本当に煙や熱が迫ってきたら」と思うと、命の危険を強く感じました。一つひとつの体験を忘れず、常に心の準備を怠らないことの大切さを痛感したツアーでした。インストラクターの方のお話もとても分かりやすく、企画してくださった役員の皆さまに心から感謝いたします。

菊島節子（2015年入会）



暴風雨では外出はムリ！



玄関ドアは20センチの雨で開きません



ドア上20センチ難しい！

ひとこと感想

・リアル体験が出来、災害の怖さ、備えの大切さを痛感しました。説明も大変分かり易く、とても良い催しでした。

・震度７の揺れはとても怖かったです。

・大雨にしても、少しの時間でしたが（長い時間は怖い）、地震も怖かったが、貴重な体験しました。日々気をつけることも大切です。



震度７では何もできない！

2025 年度　第３回見学会

「蔦重の足跡を訪ねて
中央区観光協会ガイドと日光街道を歩く」

日　　時：2025年10月29日（水）
午前10:00～12:00、午後 13:30～15:30
場　　所：中央区・蔦重ギャラリー、
耕書堂跡、小津資料館他
参加者数：98名



八班東日本橋駅を出発

「蔦重の夢が開いたまち「耕書堂」周辺の街歩き」に参加して

テレビの「べらぼう」、前期講義の「江戸の社会と文化」で興味を持った「蔦屋重三郎」関連の街歩きを楽しみにして参加しました。
当日、出発する頃には太陽も出て、街歩きには丁度良い気候。都営地下鉄新宿線馬喰横山に集合して出発です。
馬喰横山の由来は、江戸時代に牛馬の売買の仲介を行う幕府の博労頭が居住していため、最初は博労町と呼ばれていたのが馬喰町に改名され、横山は住んでいた御家人の名前です。
蔦重の店「耕書堂」は昔の日光街道筋にあり、今はえ！ と言うような幅。ビルだらけの道ですが、当時は一大問屋街で大変賑わっていた所で、大丸百貨店の前身(大文字屋)もありました。大文字屋はイラストで見ると相当に長い路面店で、間口が70mの大店。その先に



耕書堂跡



イチマス田源

あるイチマス田源の２階には、耕書堂を再現した展示があり、昔の人達は読めた本、残念ながら私には読めませんでした。又、浮世絵の精巧さ、色の美しさにも感動。その耕書堂の前の道は今、大伝馬本町通りと呼ばれています。大伝馬町の伝馬とは今の宅急便の様な仕事で、関ヶ原の戦いの頃から物資や兵隊の移動、支援で徳川家康を支え、一緒に江戸に入り、幕府の役職、荷馬を取り扱う道中伝馬役になり名前を頂いた。馬込勘解由の屋敷があった事からついた由緒ある名前。町の皆さんはとても誇りに思っています。

大伝馬本町通りの端には、小津和紙があり江戸の出版業を支え、今でも色々な和紙の製品や版画を販売しています。三階には博物館もあり、予約すれば和紙漉きの体験も出来る所がありました。

べったら市の宝田恵比寿神社を経て伝馬町牢屋敷跡の十思スクエアに。牢屋敷のミニチュア、約2600坪もあった江戸最大の牢屋敷。吉田松陰もここで処刑され、隣の十思公園にはその終焉の地の碑が。又、スクエア２階には住民の方の手づくりの蔦重のギャラリーが設置され、黄表紙（復刻本）や身近で見られる浮世絵も用意されていました。



江戸屋刷毛商店

十思公園には発掘された江戸時代の水道跡、牢屋敷の石垣、時の鐘もありました。公園の前には処刑された方達を慰めるためにお寺が二つあり、小さいお寺ですが、なかなの存在感。ここがゴールです。

講義を聴いていたので、なるほどと思うことが多々ありました。

２時間半ぐらいの街歩きでしたがとても有意義でした。解説して頂いた中央区の方、電車遅延でも上手に対処して頂いた同窓会の方、ありがとうございました。

西村久美子（2025年入会）



宝田恵比寿神社

ひとこと感想

・タイムリーに時流に合った企画をありがとうございました。
・歩く量は思ったより少なくて良かったです。歴史を感じられて良かったです。
・都会の長歩きは、ちょっとしんどかったです。



小伝馬町牢屋敷跡展示館

念願のオーロラを見にカナダへ

2025年２月、念願のオーロラを見るためカナダ・イエローナイフを訪れました。到着初日は飛行機の遅延でツアーに参加できませんでしたが、機内から偶然オーロラを目撃すると

川柳雑詠

来れば面倒　来なきゃ淋しい　見舞い客　　のぼる
屋根あって　ご飯もあって　ベットある　　のぼる
駆け足で　過ぎる季節に　紅葉燃ゆ　　きくえ
熊さんも　食糧難か　人里に　　きくえ
夕暮れの　落ちる早さに　せかされて　　ゆみこ
久々に　鹿とたわむれ　古都の秋　　ゆみこ



待機用のテント（ピーティー）をバックに

いう貴重な体験ができました。ツアーは４泊６日で毎晩観賞に出かけ、－35度の寒さの中、防寒装備を整えて臨みました。観賞地には暖を取れるテントがあり、参加者の中には80代の方も元気に撮影されていました。私は一眼レフと三脚を持参しましたが、スマホでも美しい写真が撮れました。オーロラは４回中２回、空いっぱいに広がる壮大な姿を見られ、感動しました。帰りも飛行機が遅れ、ツアーは５泊７日になりましたが、追加の宿泊は無料で快適でした。遅延はあったものの、空からのオーロラという特別な思い出ができました。皆さんもぜひ一度、オーロラの旅を体験してみてください。



スマホで撮影



街中の夜としては暖かいほう

菊島俊吉
（2017年入会）

見学会・講演会のご案内

★A講演会（第４回）
「フレイル予防」
講師　健康大学しながわ講師・理学療法士 郷間 加奈子 氏
日時　2025年12月19日（金）14時00分～16時00分
受付　13時30分～13時50分
場所　品川区中小企業センター３F レクリエーションホール
募集　100名
会費　300円

★B講演会（第５回）
「映画の楽しみ方」
講師　映画プロデューサー　明石　渉 氏
日時　2026年1月30日（金）13時30分～16時00分
受付　13時00分～13時20分
場所　品川区中小企業センター３F レクリエーションホール
募集　100名
会費　300円

詳細内容・申し込み方法
同封のチラシを参照ください。
締切日　2025年12月1日（月）

★今後の行事予定
（詳細は119号でご案内）

・見学会（第５回）
行先　「愛宕神社・NHK放送博物館」
日時　2026年2月17日（火）

・見学会　バス旅行（第６回）
行先　山梨・甲府「本坊酒造（ワイナリー）見学と武田神社見学参拝」
日時　2026年3月18日（水）